

実務展望

てんぼろ

一般社団法人 東京都溶接協会
 公益社団法人 ボイラ・クレーン安全協会
 株式会社 三浦事務所
 発行所・東京都江東区大島三丁目1番11号
 産学協同センター
 電話 03-3685-5700 (代表)
 編集発行人 三浦 繁夫 © 2015
 毎月1回1日発行 定価 100円・〒共



毛越寺 (モウツウジ) 浄土庭園

編集部撮影

毛越寺は慈覚大師円仁が開山し、往時には中尊寺をしのぐほどの規模と華麗さであったといわれています。奥州藤原氏滅亡後、度重なる災禍に遭いすべての建物が焼失したが、現在大泉が池を中心とする浄土庭園は800有余年を経た現在も、四圍の樹木の景観と相まって、なお変わらぬ美しさをみせています。

(カラー版は <http://www.miura21.co.jp> でご覧いただけます)

ボイラー溶接士学科試験受験準備講習会

各地区安全衛生技術センターでは、普通・特別ボイラー溶接士学科試験を平成28年2月1日に実施いたします。当協会では下記の要領により資格取得のための受験準備講習会を開催いたします。(案内書及び申込書をご希望の場合はご請求ください。)

日 時：平成28年1月14日(木)～15日(金)

会 場：産学協同センター 4階講堂

※都営地下鉄=新宿線「西大島駅」A3番出口1分

受講料：42,000円 (会員は 36,000円)

(消費税込み・テキスト代・問題集を含む)

一般社団法人 東京都溶接協会

〒 136-0072 東京都江東区大島 3-1-11 産学協同センター内

電話 03-3685-5448 F A X 03-3682-4902

URL : <http://www.jwes-1st.jp>

「クレーン運転業務特別教育」

開催のご案内

つり上げ荷重5トン未満のクレーン運転業務は、特別教育を受けた者でなければ業務につかせてはならないと定められております。当協会では、下記の日程により講習会を開催します。

開催日：平成27年12月16日(水)・17日(木)

会 場：ボイラ・クレーン安全協会 5階講習会場

受講料：11,940円 (消費税込み・テキスト代を含む)

※お問い合わせ、資料請求は下記へどうぞ

公益社団法人 **ボイラ・クレーン安全協会**
東京事務所 教育課

〒136-0071 江東区亀戸1-28-6 タニビル5階

電話 03-3685-5222 F A X 03-3685-5746

URL <http://www.bcsa.or.jp>

ふいご祭り ボイラーデー 十一月八日



鞆ふいごの話

物づくりの原点は 職人の技

十一月には「ふいご祭り」をする。鉄工業者の多い東京の下町でも年中行事のひとつとなっている。ふいご祭りは「たたら祭り」ともい、鍛冶屋、鋳物師、飾り職人などふいごを使う人たちによって古くから伝えられてきた。以前は仕事を休んで身を清め、職場を清めて、しめ縄を張り神酒をいただいて仕事の無事を祈ったのである。

鎮めの神として稲荷大明神を奉るところが多い。お稲荷さんは縁起のよい神様である。商家にも人氣がある。お稲荷さんの御霊は火の玉で象徴され、いかにも幻想的な感じがある。足踏みの大型のふいごをたたるといふ。古代、鉄を農具や武器に使用するようになった頃には、

砂鉄と木炭を原料として、たたらを使って製錬したという。その頃の製錬場は聖域とされていた。鍛冶屋さんの仕事は昔の人たちの生活に強い影響を及ぼした。ことに刀剣を鍛冶する人は、技術の奥義を神秘的なものと考え、その作品には加護を受けた神霊が宿るものと考えられ、これを所持する人は「武士の魂」として大切にされた。鎌倉時代に相州伝の一派を開いた刀工 五郎正宗は稲荷大明神の加護を受けて名刀を打ち上げたという伝説があり、その作品は比類のない名刀のほまれが高い。

江戸時代には、地方の農山村を回って農具や刃物を打つ旅回りの職人がいた。北陸の能登や丹波方面から来る人が多かった。山国に雪がやってくる旧暦の十一月に入ると国に帰り、ふいご祭りを

して仕事の無事を祈ったのである。

昔のふいご祭りは、旧暦で行われたが、今では各地のふいご祭りは新暦で行われ京都伏見の稲荷神社の「火焚祭り」もこの日に行われる。厚生労働省はじめボイラー関連業界では、この日をボイラーデーとして、産業の基であるボイラーを奉り、安全を祈願することを提唱している。



京

ボイラー取扱作業主任者の職務 (ボイラー及び圧力容器安全規則第25条)

1. 圧力、水位及び燃焼状態を監視すること。
2. 急激な負荷の変動を与えないように努めること。
3. 最高使用圧力をこえて圧力を上昇させないこと。
4. 安全弁の機能の保持に努めること。
5. 1日に1回以上水面測定装置の機能を点検すること。
6. 適宜、吹出しを行ない、ボイラー水の濃縮を防ぐこと。
7. 給水装置の機能の保持に努めること。
8. 低水位燃焼しゃ断装置、火炎検出装置その他の自動制御装置を点検し、及び調整すること。
9. ボイラーについて異状を認めるときは、直ちに必要な措置を講ずること。
10. 排出されるばい煙の測定濃度及びボイラー取扱中における異常の有無を記録すること。

目と耳で きっちり点検 しっかり確認

平成27年標準 講習作

主催：公益社団法人 ボイラ・クレーン安全協会 / 後援：厚生労働省

'15 ボイラーデー 11月8日

第61回

「全国溶接技術競技会」開催

平成27年度(第61回)全国溶接技術競技会「関西地区・大阪大会」が10月17・18日の2日間、大阪府摂津市のポリテクセンター関西を舞台に開催された。17日の開会式、競技説明会には全国47地区の競技会を勝ち抜き、都道府県を代表した腕自慢が集まった。

翌18日は被覆アーク溶接の部56人・半自動アーク溶接の部56人合計112人の選手が卓越した技を競い合った。



東京都溶接協会から出場した赤田祐真さん(日立プラントコンストラクション)と佐藤康弘さん(津覇車輛工業)の2人は優勝を目指して奮闘した。競技成績の結果は外観審査とエックス線審査及び曲げ試験の判定後、1月初旬に発表される予定。

あなたも出場してみませんか!



▶ 競技風景

公益社団法人 ボイラ・クレーン安全協会 教育部
〒136-0071 江東区亀戸6-41-20 機缶健保会館
TEL 03-3684-5551 FAX 03-3685-2189
E-mail honbu.kyouikubu@bcsa.or.jp

- 開催場所 産学協同センター Tagoo 江東区大島三十一
 - 開催期日 平成28年1月22日(金)
 - 申込締切日 平成27年12月11日(金)
- ※なお、大会の申込みと参加資料の請求は左記まで。

公益社団法人 ボイラ・クレーン安全協会

平成27年度
第53回ボイラー溶接士溶接技能競技
全国大会の開催について

厚生労働省後援・日刊工業新聞社協賛の技能競技全国大会は、左記のとおりとなりましたのでお知らせいたします。

<女性活躍加速化助成金>

この助成金は、女性活躍推進法(H28.4.1施行)にさきがけて、女性の活躍推進に取り組む事業主の方を支援するものです。女性活躍推進法(女性の職業生活における活躍の推進に関する法律)に基づき、自社の女性の活躍に関する「数値目標」、「数値目標」の達成に向けた取組内容(「取組目標」)等を盛り込んだ「行動計画」を策定し、計画に沿った取組を実施して「取組目標」を達成した事業主及び、数値目標を達成した事業主に対して助成金が支給されます。

1. 助成金の種類と支給金額

①加速化Aコース

「取組目標」を達成した中小企業事業主(※)に対して支給

支給額:30万円(1事業主1回限り)

(※)中小企業事業主…常時雇用する労働者が300人以下の事業主

②加速化Nコース

「取組目標」を達成した上で、「数値目標」を達成した事業主に対して支給

支給額:30万円(1事業主1回限り)

助成金の概要

2. 支給までの流れ

<ステップ1>

女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画(以下「行動計画」といいます)を策定します。

<ステップ2>

策定した「行動計画」を都道府県労働局に届出、これを労働者に周知します。「行動計画」には女性の活躍に関する情報として、①計画期間②現状をより良くする数値目標③数値目標を達成するための取り組み目標④取組の実施時期を盛り込んで公表します。公表は、「ポジティブアクション応援サイト」上で行います。

<ステップ3>

数値目標の達成に向けた取組を実施し、取組目標を達成しましょう。

取組を実施したら【加速化Aコース】の支給申請が可能になります。

<ステップ4>

数値目標を達成し、達成状況をサイトに公表しましょう。

数値目標を達成したら、【加速化Nコース】の支給申請が可能になります。

支給対象となる数値目標と取組目標の例

目標の区分	数値目標の対象となる項目	数値目標の例	取組目標の例
女性の積極採用に関する目標	採用における女性の状況	・ある採用区分で、「男性の応募者に占める採用者の割合」と「女性の応募者に占める採用者の割合」の差を●ポイントまで縮小する。 ・ある採用区分について、女性の採用人数を●人増加させ、かつ全採用者に占める女性割合を●%まで引き上げる。	・女性の少ない職種に女子学生の応募が得られるよう、大学等と連携して女子学生向けのセミナー等を実施 ・性別にとらわれない公正な選考にむけたガイドラインの作成や採用担当者向けの研修の実施
女性の配置・育成・教育訓練に関する目標	・部門別・職種別・職階別・雇用管理区分別の男女の配置状況(※)	・ある雇用管理区分(女性の少ない職種等)で、女性の比率を●%まで引き上げる。	・女性の少ない職種への女性の配置転換を可能とする研修の実施 ・女性の体力・体格等に配慮した安全具や設備・機器等の導入等 ・管理職登用準備研修の受講者選定基準の明確化
女性の継続就業に関する目標	・男女別の勤続年数の状況 ・女性の離職状況	・女性の退職率を●%以下とする ・男女の勤続年数の差を●年以下に縮める ・男女別の採用10年目の継続就業率を●%以上とする	・部下の年休取得促進等を行った上司をプラス評価する人事評価制度の構築・実施 ・育児休業の取得経験が不利にならない評価制度や昇進・昇格基準の制定
女性の積極登用・評価・昇進に関する目標	・管理職に占める女性の状況(※)	・管理職の女性比率を●%以上とする。 ・課長級の女性管理職を●人増加させる。	・管理職を目指す女性社員を対象としたセミナーの実施 ・管理職候補の女性向けのメンター制度等の導入、実施
多様なキャリアコースに関する目標	・女性労働者のコース転換制度の利用状況(※)	一般職から総合職に転換する女性●人以上増加させる。	・一般職から総合職への転換制度の構築、実施 ・総合職へのコース転換を目指す女性社員向けのセミナー、研修の実施

<11月は労働保険適用促進強化月間です>

労働保険(労災保険・雇用保険)は、法人個人を問わず労働者を一人でも雇った場合は加入を義務付けられています。

労災保険は労働者が業務上または通勤途上での負傷疾病、死亡に対し、必要な給付を行うものです。

雇用保険は、労働者が失業をした場合に必要な給付を行ったり、職務に係る教育訓練に要した費用を助成する制度です。

また、事業主には景気変動に伴う事業の縮小、休業等をした場合にも助成があります。

加入に関するお問い合わせは、事業所を管轄する労働基準監督署・公共職業安定所へ。

※ 上段は学科 下段は実技		講習予定表				公益社団法人 ボイラ・クレーン安全協会 URL:http://www.bcsa.or.jp																				
講習名	事務所	11月		12月		1月		講習名	事務所	11月		12月		1月												
玉掛け技能講習	東京	17	18			18	19	フォークリフト運転技能講習	東京	5		9		7	8											
			21				31			7	8	14	12	13	20	16	23	24								
	千葉	10	11				27		28	千葉				2	3											
			15				31						6	12	13											
	埼玉						13		14	埼玉	5						26	27								
							17			7	14	15				30	2/6	2/7								
	神奈川			3	4		20		21	神奈川					10											
				6		24						13	19	20												
茨城			3	4				茨城	6																	
				6					8	15	22															
栃木	4	5	2	3	13	14	栃木	10	20	11	15	8	19													
		6		4	15			11	12	13	21	22	23	12	13	19	16	17	18	9	10	11	20	21	22	
甲信	12	13	10	11	14	15	甲信																			
		15		13	17																					
小型移動式クレーン運転技能講習	東京					12	13	床上操作式クレーン運転技能講習	東京																	
						30			千葉				21	22												
	千葉			16	17									23												
				20					埼玉	25	26	9	10	20	21											
	埼玉																									
										28			12													
	神奈川	25	26						神奈川																	
		29																								
茨城								茨城							14	15										
																17										
栃木	26	27	17	18			栃木								26	27										
		29		20												28										
甲信			3	4			甲信	5	6						21	22										
				5					7							23										

★他の講習も実施しています。詳細については、各事務所にお問合わせください。

ボイラ・クレーン安全協会	〒136-0071	江東区亀戸6-41-20 機缶健保会館2階	TEL 03-3684-5551 FAX 03-3685-2189	神奈川事務所	〒231-0007	横浜市中区弁天通4-59 横浜弁天通第一生命ビル3階	TEL 045-662-2860 FAX 045-662-8768
東京事務所	〒136-0071	江東区亀戸1-28-6 タニビル5階	TEL 03-3685-5222 FAX 03-3685-5746	茨城事務所	〒300-0875	土浦市中荒川沖町2-6 ツインビル3階	TEL 029-843-0740 FAX 029-841-1968
千葉事務所	〒260-0028	千葉市中央区新町18-10 千葉第一生命ビル2階	TEL 043-247-5532 FAX 043-247-5576	栃木事務所	〒322-0016	鹿沼市流通センター46番地	TEL 0289-72-1717 FAX 0289-76-6090
埼玉事務所	〒330-0801	さいたま市大宮区土手町1-2 JA共済埼玉ビル6階	TEL 048-643-1543 FAX 048-643-1524	甲信事務所	〒400-0212	山梨県南アルプス市 下今諏訪610番9	TEL 055-287-9511 FAX 055-287-9512

ガス溶接技能講習

一、日時・会場
学科：十二月十五日(火)午前八時四十分～午後五時三十分、江東区大島三十一、一、産学協同センター

二、受講料 一四、六〇〇円

テキスト代 六〇〇円

JIS溶接評価試験

日時・会場
一月九日(土)
東京都溶接協会
一月十日(日)
東京都溶接協会
二月六日(土)
東京都溶接協会
二月七日(日)
東京都溶接協会
二月十三日(土)
城東職業能力開発センター
二月二十八日(日)
多摩職業能力開発センター

アーク溶接作業従事者特別教育

一、日時・会場
学科：十一月十七日(火)午前九時～午後五時、十八日(水)午前九時～午後〇時、江東区大島三十一、一、産学協同センター

実技：十一月十八日(水)午後一時～午後五時、十九日(木)午前九時～午後五時、会場は学科講習会場と同じ。

二、受講料
会員 二〇、七〇〇円
一般 二四、七〇〇円

グラインダ特別教育

一、日時・会場
十二月十三日(日)午前九時～午後五時、江東区大島三十一、一、産学協同センター

二、受講料
会員 一三、六〇〇円
一般 一四、六〇〇円

申込先
一般社団法人 東京都溶接協会
東京都江東区大島 3-1-11
産学協同センター内
TEL 03-3685-5448
FAX 03-3682-4902

十一月(霜月)

1日▽教育文化週間
灯台記念日
2日▽唐津くんち
3日▽文化の日
4日▽明治神宮例祭
5日▽消費者センター開設記念日
8日▽ボイラーデー
ふいご祭
立冬
京都伏見稲荷火焚祭
世界都市計画の日
9日▽秋の火災予防運動(15日 119番の日)
11日▽世界平和記念日
15日▽七五三
本州・四国・九州一般
鳥獣狩猟解禁
17日▽二の酉
将棋の日
市川中山法華経寺御会式
20日▽第17回産業ときめきフェア in EDOGAWA
(21日タワーホール船堀)
21日▽京都東本願寺報恩講(28日迄)
22日▽豊川稲荷秋季大祭
23日▽勤労感謝の日
28日▽税関記念日
親鸞聖人忌
29日▽三の酉

※行事・祭は変更になる場合があります。事前に関係諸団体に確認下さい。